

1 地域活性化推進事業テーマ提案

【経過】

これまでの会議の意見で神林を「知らせる、知ってもらう」にはということで、まずマップづくりが提案され、市のホームページの中で文化財や名所だけでなく、歳時記も取入れ紹介していくことになりました。

また、「神林地区を知らせる、知ってもらうためには、まずは地元の現場を見ましよう。」ということで、昨年、地域審議会で主だった地域資源巡りを実施しました。

【事業のテーマ】

これまでの経過から、一番基本になることが「神林を知ってもらう」ということから審議されていますので、テーマを「神林を知らせる、知ってもらう」ということをテーマに据え事業を推進していくことで提案とします。

2 事業立案の方向性

事業の計画立案に際しては、これまでの会議での意見を反映できるように進めていきます。具体的には、

農業、活動している人・団体などの”結びつき”
神林という名前・地域の魅力の”宣伝・発信”
がんばっている団体への活動”支援”

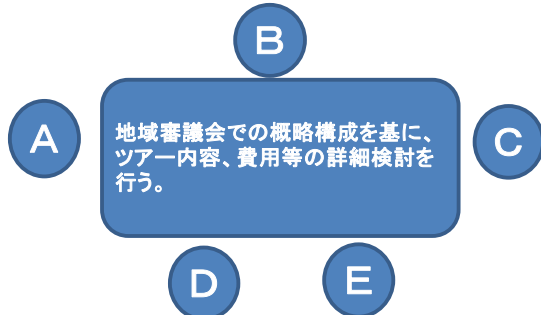
などが意見のキーワードとして捉えられますが、このことが反映できるようにしていくこととします。

これらのことが反映できる推進事業として

”地元を知るバスツアー”(名称未定)

を地域審議会で概略構成(ツアー先、予算等)を行い、実施にあたってはツアーの先の関係者の協力をいただき、具体的な計画を立てることとします。このことによって、結びつきを行い併せてイベント等の盛り上げを行っていきたいということで提案いたします。

計 画 実 施



1 地域活性化推進事業テーマ

「神林を知らせる、知ってもらう」

2 事業企画

テーマ実行のため、希楽々からの提案も加え、企画する。

3 希楽々からの提案

各団体等の活動が反映できるよう、情報交換の場を設け、活動の内容や考えなどを出し合うことで、そのつながりを通して、神林の良さを発信していく。

(場の設け方)

各団体から活動の内容を提出していただく。これを基に団体に集まっていただき、テーマに沿った事業展開を検討していく。

情 報 交 換

